

12月～1月の日程

- ☆12月
- 19日(木) 終業式
三者懇談(1・2年生、～26日)
第2回PTA役員会
- 20日(金) 冬季補習(～26日)
- ☆1月
- 8日(水) 始業式
課題考査(1・2年生、～9日)
- 15日(水)
小論文・志望理由がダンス(2年生)
- 18日(土)・19日(日)
大学入試センター試験
- 20日(月) スカウトウゼー来校日
- 21日(火) 基礎学力テスト
- 25日(土) 進研模試(2年生)
- 27日(月) 学年末考査(3年生、～29日)
- 28日(火) 基礎学力テスト(1・2年生)

新年の抱負！を
立てて、それを
達成するために
行動しようよ



11月20日に、島根県隠岐島前高校魅力化プロジェクトの岩本悠(ゆう)さんにお越しいただき、振興局で魅力化プロジェクト講演会を行いました。地域の方などと三人一組を作り、「自分自身のたくらみ」「ひるこうを活性化するには」などを、主犯一人・共犯者二人を決めて楽しく話し合いました。

島前高校は、蒜山高校と同じように少人数の学校でした。しかし、島留学を始めてから、徐々に学校の生徒数が増えてきています。この島留学は、四人の生徒が自主的に始めたもので、今では部活になっていて、隠岐の島の活性化に努めた一つの例です。この島留学は、蒜山でも生徒が活動すれば地域を活性化させることができるという希望になりました。

☆魅力化プロジェクト講演会



すずしろくん

蒜山高校・勝山高校蒜山校地 学校新聞

ひるこう タイムズ

第118号 H25.12.19
毎月25日発行 蒜山高校 教務課
hiruzen07@pref.okayama.jp

☆ひるこうタイムズ記者 (取材・記事の執筆・撮影)

1年生: I・A T・A
2年生: I・M K・A
K・M T・H
M・A

蒜山ABC部(文化部)

☆ドリームミーティング

11月25日に、第3回ドリームミーティングを行いました。今回は従来までとは違うKJ法という方法を用いて行われました。KJ法は、付箋を使って各自が意見を出し合い、他の人と意見を共有し、班で意見をまとめていく方法です。地域の方と参加生徒が数班に分かれて話し合いました。各班からは「もっと中学校に対してアピールをしてはどうか」や「島前高校との交流をしたらどうか」などと様々な意見が出ていました。最後に、班ごとに発表をしました。

今回出た意見が一つでも実現できるように、学校単位で取り組んでいけたらと思います。今回もたくさんの方に参加していただきました。参加してくださった保護者の方々や地域の方々、生徒のみなさん、ありがとうございました。



漢字検定、申し込み受付中！10名以上で実施

2月8日(土)、本校社会教室において、漢字検定を実施します。生徒の皆さんはもちろん、保護者の方、地域の方の受検も受け付けています。奮って御参加ください。申し込みは1月8日(水) 17時までです。

問い合わせ先 Ⅱ国語科 佐伯

☆進路ガイダンス

12月4日に、2年生を対象とした進路ガイダンスを行いました。講師の下村啓介先生が来てくださり、面接の話や正社員とフリーターの収入の違い、一人暮らしでかかる生活費などについて教えていただきました。専門学校や短期大学・四年制大学へ進学した後の違いなどを詳しく学びました。



生徒の感想

・丁寧な、面接の時の座り方やお辞儀などを教えてもらい、将来のためになったと思います。このような授業を大事にしていきたいです。「家に帰るまで面接」でできる事をしっかりとやる！」

・月に20万円のお金を使うという事を聞いて、とてもびっくりしました。自分も一人で食べていけるような人間になりたいです。

・人生の道は整備されていない砂利道のようなものだなと思いました。

・今、自分達は人生を変える進路を決めているのだなと改めて実感しました。経済的な理由で進学をあきらめる必要がないと聞き、奨学金を利用してでも進学することができるのだと安心しました。

電話番号
0867(66)2016

☆お菓子作り講習会

12月11日に、お菓子づくり講習会を行いました。2年生地域創造コースの生徒と3年生生活科学コースの生徒、その他に2年生から二人、1年生から一人が参加しました。班に分かれて、イチゴモースを作りました。

作ったお菓子は、千寿荘に持っていき施設の方たちに食べていただきました!! みなさん、とても喜んでくださり、作ってよかったです。



最近のつながり情報をお伝えします



職員室前の黒板より

「心のなかのビジョンは現実になる」

イギリスのミュージシャン

ジョンレノン

○住民アンケート集計結果

10月下旬に実施しました住民アンケートの集計結果をお知らせします。このアンケートは中学生以下のお子様がいらっしゃる御家庭を中心にお実施させていただきました。回収数四二五、回収率五六・七%という状況でした。お忙しい中御丁寧に御回答下さいましたことに感謝申し上げます。なお、アンケート内容及びアンケート結果の概要については次のとおりです。

- (1) この地域にとつての蒜山校地（蒜山高校）を、どのようにお考えですか。次の項目から、一つ選んでください。
- 1 とても必要である。
 - 2 どちらかといえば必要である。
 - 3 どちらかといえば必要でない。
 - 4 まったく必要ではない。

(2) 今後の蒜山校地（蒜山高校）はどのような学校であればよいと思いませんか。次の項目から、いくつでも選んでください。

（注：本校は「普通科」です。その枠組みの中で選択肢を作成しております）

- 1 進学から就職まで幅広い生徒を対象とした学校
- 2 就職に重点を置き、商業系資格取得（簿記や情報処理など）を目指す学校
- 3 観光業の振興（リピータを呼べるサービス・商品開発など）に力を入れる学校
- 4 野外スポーツ（スキー・馬術・レクリエーション指導など）に力を入れる学校
- 5 伝統芸能（大宮踊り・シリゲなど）の継承や地域の歴史などの学習に力を入れる学校
- 6 不登校経験者が再チャレンジできる支援の手厚い学校
- 7 地域で働きながら学べる学校（昼間・夜間）
- 8 その他（自由記述）

(3) 地域住民（個人又は企業等）として、蒜山校地（蒜山高校）に対して協力できることがありますか。次の項目から、いくつでも選んでください。

- 1 伝統芸能やご自分の専門分野に関する実技指導・講演等の特別講師をすることが出来る
- 2 学校行事にボランティアとして参加することができる
- 3 遠方から蒜山校地に進学してくる生徒の下宿（食事無し）を受け入れることができる
- 4 遠方から蒜山校地に進学してくる生徒の下宿（食事付き）を受け入れることができる
- 5 不登校経験者の再チャレンジについて、蒜山校地の取り組みに協力することができる
- 6 生徒の、地域での就労体験を受け入れることができる
- 7 卒業生の、地域での正規就労を受け入れることができる
- 8 協力できることは今のところない
- 9 その他（自由記述）

自由記述欄等でいただいた貴重な御意見につきましては、一つ一つ検討し、今後の蒜山校地の魅力化に向けて活用させていただきます。本当にありがとうございました。

